

事業名 [第8回生涯学習フェスティバル]

目的 生涯学習実践者が一堂に会し、学習成果を発表し、生涯学習の啓発を図る。

実施主体 佐渡市教育委員会 社会教育課

参加対象 一般 **参加者数** 延べ 450名

回数 1回 **日数** 半日 **時間** 4時間30分

場所 アミューズメント佐渡

内容

回	期日・時間
	12月9日(火)～12日(金) 18:00～20:00 リハーサル(全団体) 12月15日(日) 開場 10:00 開演 10:30 終了予定 16:30 ※入場無料
1	<p>内容・方法</p> <p>【第1部】講座 講演「西三川砂金山の歴史」 講師 佐渡市世界遺産推進課 調査係 主任 若林 篤男 氏 ※講演終了後、「砂金音頭」披露</p> <p>【第2部】芸能発表 公民館自主講座登録団体による芸能発表(1団体5分) 24団体</p> <p>◆出演団体一覧 (榑出嶺) 北方子供鬼太鼓、ストリートダンス教室(佐和田地区公民館講座) (両津) 2団体、(相川) 1団体、(佐和田) 4団体、(金井) 1団体、 (新穂) 3団体、(畑野) 3団体、(真野) 4団体、 (羽茂) 1団体、(赤泊) 1団体、(合同出演) 2団体</p> <p>【同時開催】</p> <p>◆図書館コーナー ・おはなし会(佐渡子どもと絵本をつなぐ連絡会) ・展示コーナー(図書館活動を紹介)</p> <p>◆販売コーナー ・障がい福祉施設による授産品の販売(カレーライス・パンなど) ・佐渡市連合婦人会による販売(石鮓・わかめなど)</p> <p>◆健康体力測定コーナー ・レク式体力チェック</p>

成果	<ul style="list-style-type: none"> 公民館自主講座登録団体が日頃の成果を発表し、地域の伝統芸能を観覧してもらうことで、市民の生きがいや楽しみづくりを体験してもらう他、伝統芸能を継承する場とすることができた。 会場内に、販売コーナー、図書館コーナー、健康体力測定コーナーを同時開催し、延べ450名もの多くの方々から参加いただいた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 生きがいや楽しみのきっかけづくりとして、老若男女が楽しめる企画内容とする。 参加者だけでなく来場者を更に増やすためにも開催PRが課題となる。

問合せ先 佐渡市教育委員会社会教育課(担当:土屋貴伸) TEL 0259-27-4185

事業名

【 ユースセミナー 】

社会人としての能力を高めるとともに、今後の仕事や生活について深く考える機会とする。また、参加者同士で情報交換し、他業種の人とのネットワークを広げる機会とする。

目的**実施主体**

新潟市中央公民館

参加対象

20歳代の働く人

参加者数

20名程度

回数

5回

日数

5日

時間

10時間

場所

新潟市中央公民館

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	2月5日(木)	3倍伝わる話し方を学ぼう！	ライフコーチ 大原 幸夫
	内容等	・自分の考えを上手く相手に伝えるための「伝える力」を身につける。	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	2月12日(木)	ホントのワタシって何者！？ ～セルフコーチングでモチベーションUP！～	保健師 鈴木 美和
内容等	・自分自身を知り、どんな自分になりたいかを考える。		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	2月19日(木)	笑顔は魔法のスパイス	NAMARA 江口 歩
内容等	・好感度UPにつながる「スマイル・コミュニケーション」を身につける		
4	期日・時間	テーマ	講師等
	2月25日(水)	会話が弾む魔法の鍋を作ろう	
内容等	・鍋を作りながら、参加者同士で情報交換をする。		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	3月5日(木)	頑張る先輩の話聞こう！	ヒューリ-スリートラベラーズ 迫 一成
内容等	・頑張っている先輩の体験談や人生観を聞く。		

成果

- ・講座内容を講義だけでなく、話し合いの場を多く取り入れることにより、受講者の交流する機会を増やしネットワークを広げられるよう考慮している。
- ・昨年度受講者より企画委員として事業企画の協力をいただいております、受講者のニーズに応じた講座企画を行っている。

課題

- ・例年受講者同士の交流は図られているが、サークル化までは進展していない。講座終了後も若い世代から、引き続き公民館を利用してもらえるよう、働きかけを行っていきたい。

問合せ先

新潟市中央公民館事業係（担当：佐藤 仁宏）電話：025-224-2088

自分発見

スキルUP

仲間づくり

今こそ学ぶ! 20代の働く人必見

社会で活かせる力

～新しい自分に出会える5つの魔法～

2/5 ライフコーチ
大原 幸夫さん

3倍伝わる話し方を学ぼう!
自分の考えを上手く相手に伝えるための、「伝える力」を身につける。

2/12 保健師
鈴木 美和さん

ホントのワタシって何者!?
～セルフコーチングでモチベーションUP!～
自分自身を知り、どんな自分になりたいかを考える。

2/19 NAMARA代表
江口 歩さん

笑顔は魔法のスパイス!
好感度UP↑につながる「スマイル♡コミュニケーション」を身につける。

2/26 コースセミナー企画委員

会話が弾む魔法の鍋を作ろう
鍋を作りながら、参加者同士で情報交換をする。

3/5 ヒョリ-スリートラパーズ 代表
迫 一成さん

頑張る先輩の話を聞こう!
頑張っている先輩の体験談や人生観を聞く。

申込方法は裏面をご覧ください!

平成 27 年

日時 2月5日から3月5日
毎週木曜日 19:00~21:00

会場 新潟市中央公民館 (クロスパルにいがた)
(新潟市中央区礎町通3ノ町2086番地)
403講座室 ほか

対象 20歳代の働いている人 先着20人

参加費 無料
※調理実習代(実費)が別途かかります

お問い合わせ：新潟市中央公民館 ☎025-224-2088

事業名	〔 にいがた市民大学 〕		
目的	市民の高度で専門的な学習要求に応えるとともに、その成果を地域に還元する		
実施主体	新潟市生涯学習センター		
参加対象	新潟市に在住・在勤・在学する方	参加者数	414名
回数	7講座・99回	日数	99日
場所	新潟市生涯学習センターほか		
内容			

	期日・時間	テーマ	講師等
1	前期:6/11～8/27 後期:9/10～12/3	インターネット社会の光と陰、そして未来 ーリスク社会とどう向き合うかー	新潟県警本部サイバー犯罪対策室職員 ほか
	内容・方法	インターネットの特性を理解し、そこで起こっている現在進行形の動向を追い、ネット社会の中で、私たちはどう対応すればいいのか、どううまく付き合っていけばいいのかを、様々な事例の中から段階を踏みながら学び、より良い社会への糸口を探っていくものです。	
2	前期:6/6～8/29	いのちの文化論 ー生と死を考えるー	新潟大学医歯学総合病院移植医療センター副部長・病院准教授 齋藤 和英 ほか
	内容・方法	永遠のテーマである「いのち」について、また。私たちのこれからの生き方について考えていきます。	
3	前期:6/7～8/9	古楽器の愉しみ ー当時の楽器と奏法で演奏するバロック音楽ー	新潟大学工学部教授 林 豊彦 ほか
	内容・方法	様々な楽器を例にして、実際の音を聞き、古楽器と古楽奏法の魅力について学びます。	
4	前期:6/5～8/28 後期:10/9～12/11	新潟の感性豊かなものづくりとその展望	新潟大学産学地域連携推進機構教授 松原 幸夫 ほか
	内容・方法	「守るべきものは守り、変えるべきものは変える」この経営法に隠されたヒントをもとに、他県の事例も交えながらこれからのわが国のそして新潟のものづくりのあり方を考えます。	

	期日・時間	テーマ	講師等
5	前期:6/3~8/5 後期:9/6~1/20	【大学コンソーシアム連携講座】 まちづくりの現在と行方	新潟県立大学国際地域学部教授 山中 知彦 ほか
	内容・方法	新潟で展開している様々な「まちづくり」の現状とその課題, 将来の行方について考えていきます。	
	期日・時間	テーマ	講師等
6	前期:6/6~8/8	新潟地震から50年 ー過去の災害をふりかえり次の災害への備えを高めるー	新潟大学災害・復興科学研究所准教授 ト部 厚志 ほか
	内容・方法	新潟地震から50年がとなりますが, そのとき新潟では何が起きたのか, 地震からどのように再建したのか振り返ります。また, 新潟地震に加えて国内で発生した地震, 大火, 噴火災害による避難など過去の災害の経験や教訓を学び, これからの災害に対して私たちはどのように備えるべきか考えていきます。	
	期日・時間	テーマ	講師等
7	前期:6/2~9/8 後期:9/22~11/17	激変する自然環境下での農業 ーバイオテクノロジーからの挑戦ー	新潟大学名誉教授 福山 利範 ほか
	内容・方法	バイオテクノロジーを軸とした品種改良, 植物変化の最新の動きを追いかけます。	

成 果	市民の高度で専門的な学習ニーズに応えるため, 大学コンソーシアムとの連携による講座など計7講座を実施し, 多様な学習機会の場を提供することができた。
課 題	大学主催の公開講座等が増えつつある中, にいがた市民大学としての差別化を図り, より魅力を高めていく必要がある。

問合せ先 新潟市生涯学習センター学習支援係 (担当 武藤 正明) TEL025-224-2088

事業名

〔 うおぬま市民大学 〕

目的

魚沼市市民が余暇を活用して、生涯学習に取り組むことができるよう学習機会を提供し、学ぶ楽しさを味わいながら豊かな生活を送ることができるようにする。

実施主体

魚沼市教育委員会、魚沼市中央公民館

参加対象

どなたでも参加できます

参加者数

延べ1162人

回数

3回

日数

3日

時間

8時間

場所

魚沼市小出郷文化会館

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月29日（日） 13:00～16:15	石川雲蝶生誕200周年記念シンポジウム ～魚沼の宝！愛される雲蝶の魅力と匠～	古美術鑑定家/戸栗美術館理事 中島 誠之助 氏
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・石川雲蝶生誕 200 周年記念事業実行委員会に、市民大学が協力という形で携わった。 ・基調講演では、中島誠之助氏から「新潟の美術といい仕事」という演題で講演していただいた。パネルディスカッションでは、伊勢みずほ氏がコーディネーターとなり、「石川雲蝶を柱とした地域活性化への取り組み」についてパネリスト4人から話し合っていた。 	
2	11月8日（土） 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・広島平和記念式典出席中学生感想発表 ・「平和」をテーマにした講演会 	長岡市国際交流センター長 羽賀 友信 氏
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部では、広島平和記念式典に派遣した市内6中学校の中学生から、広島での体験等を発表していただいた。 ・第2部では、世界の紛争地での体験から共生と安心をキーワードに、「平和」の大切さを考えるための講演をいただいた。 	
3	2月14日（土） 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・「ありがとう作文」優秀賞発表会 ・「感謝」をテーマにした講演会 	ライフセーバー/日本代表監督 飯沼 誠司 氏
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部では、「ありがとう作文コンクール」で優秀賞を受賞した児童の発表及び表彰を行う。 ・第2部では、競技に挑戦してきた経験を基にした講演を通じて、挫折を味わいながらも、何かに挑戦することの意義や、その中で「感謝」の気持ちを持って取り組むことの大切さを確認する機会とする。 	

成果

・今まで知らなかった魚沼市の魅力に気付けたという声や、平和について再確認することができたという声が多く寄せられた。また、この市民大学を通じて、新たに生涯学習を始めてみたいという気持ちを持った参加者が、過半数以上いた。生涯学習へのきっかけづくりとなるような工夫をさらにしていきたい。

課題

・テーマにより参加者の年齢層に偏りがある。また、若年層の参加率を上げることが課題。

問合せ先

魚沼市教育委員会生涯学習課（担当：星野） TEL：025-794-6073

事業名

〔長岡市生涯学習推進大学（第6期1年次）〕

目的

地区コミュニティセンター、地区公民館における生涯学習に関する事業の協力や支援等のできる者の育成を目的とする。また、主体的に市民のニーズに対応した生涯学習に関する事業を推進できる者の育成を目的とする。

実施主体

長岡市中央公民館

参加対象

地区コミュニティセンター・地区公民館からの推薦者及び自己推薦者

参加者数

52名（受講者数）

回数

15回

日数

15日

時間

40時間

場所

長岡市中央公認館大ホール及び館外学習・移動教室

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
	平成26年5月～平成26年12月	「生涯学習と推進委員の役割」 ～人・もの・ことに関わりから知識を得る～	大学教授、学芸員、各見学施設長及び職員、市社会教育委員、市職員、リーダー育成コンサルタント
1	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・2年間を学習期間として、「一般教養」「リーダー研修」「地域づくり」「生涯学習推進」の4領域を設定し、各領域ごとに3～4回程度を学習し、年間15回（通算30回）の講座を実施する。 ・受講者を9グループに編成して講座の準備や講師接待等の役割を分担し、グループごとのまとまりを大切にしながら自主的に運営する。 ・定期的に学級会を開催し、受講生の親睦を図るとともに、受講生の現状を把握しながら運営する。 	

成果

・1年次ということもあり受講生同士の人間関係を構築するために、学級会の開催や班活動と各班の交流を多く取り入れることにより、励まし、支え合いながら講座等に参加する姿が多く見られた。生涯学習への志が高く、意欲的に館外学習・移動教室に参加し、質問をする姿が見られた。

課題

・受講生は広範囲から、自家用車又は家族から送迎をしてもらい受講している。1年次の平均出席数47人、平均出席率90%であった。2年次では、数値目標を設定し取り組んでいきたい。

問合せ先

長岡市中央公民館（担当：内山）TEL：0258-32-0437

事業名

〔 まちなか大学 〕

目的

長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡工業高等専門学校を連携し、各大学の特色を生かした講座を開催。一般市民の皆さんから地域の高等教育機関の専門性に触れ、深い学びを実現する。

実施主体

まちなかキャンパス長岡運営協議会

参加対象

一般市民

参加者数

1,361人（12/15現在延人数）

回数

12講座（56回）

日数

56日（述べ数）

時間

94時間

場所

まちなかキャンパス長岡 301会議室ほか（現地学習あり）

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
	平成26年5月～12月 （各回1時間30分程度）	大人向け10講座（国際交流、コミュニケーション、健康、防災、歴史、建築、食、長岡野菜、環境、ファシリテーション） 親子向け2講座（天体望遠鏡づくり、いきもの）	長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡工業高等専門学校教員、企業、NPO法人 ほか
1	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・本格的な内容をじっくり学ぶことができるよう、5回連続講座としている（親子向けは3回連続） ・7割以上の出席で修了証を発行。学びを意欲を啓発している。 ・受講生には、まちなかキャンパス長岡学生証を発行し、カードリーダーで出席を取る。また、約100店舗の協力店で学割が使えるなど、学生らしさを演出。 	

成果

・多くの市民から受講いただいた。また、内容についても概ね好評であり、学ぶことへの期待と意欲が感じられた。

課題

・新規受講生の獲得（特に若年層）。
 ・受講生アンケートなどの講座の要望などから、ニーズをよく把握し、講座の工夫・組み立てに努める。
 ・まちなか大学院へつながるテーマの発掘。

問合せ先

長岡市生涯学習文化課まちなかキャンパス長岡（担当：五十嵐）TEL：0258-39-3300

事業名

〔 まちなかカフェ 〕

目的

「学びの入り口」として、市民に学ぶきっかけを提供。飲み物を飲みながら気軽に受講できる単発講座。

単発講座で岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡工業高等専門学校を連携し、各大学の特色を生かした講座を開催。一般市民の皆さんから地域の高等教育機関の専門性に触れ、深い学びを実現する。

実施主体

まちなかキャンパス長岡運営協議会

参加対象

一般市民

参加者数

735人（12/12現在延人数）

回数

52講座（52回）

日数

52日（述べ数）

時間

88時間

場所

まちなかキャンパス長岡 サイエンスカフェコーナー、創作交流室 ほか

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
	平成26年4月～平成27年3月（各回1時間30分程度）	サイエンス：5講座、歴史：2講座、芸術：5講座、多文化：9講座、防災：3講座、ビジネス：6講座、食：4講座、若者：3講座、こども：10講座、長岡再発見：5講座	長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡工業高等専門学校教員、企業、NPO法人、行政職員 ほか
1	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・リラックスして受講してもらうため、受講生にコーヒーや紅茶などの飲み物を提供。 ・講師（ゲスト）と受講生の双方向コミュニケーションを図るため、定員20人とこの少人数を基本としている。 ・気軽に来て、見学できるよう、オープンスペースで実施している。見学は申し込み不要・無料（ただし、飲み物、資料なし）。 	

成果

- ・20～30代の若い年齢層の受講者が目立った。若者に好まれるテーマに絞り込むことや気軽に受講できる単発型、カフェスタイルが好評だったと思われる。
- ・子ども向け講座は、今年から抽選に変更。全ての講座で定員を大きく上回り、潜在的ニーズの再確認ができた。

課題

- ・講師（ゲスト）によっては、双方向コミュニケーションが生まれにくい場合もあり、会話集を作成し、その周知に努めたが、一部の講座では、その成果が得られなかった。会話集の内容を精査するとともに、講師への事前説明をしっかりと行う。
- ・講師と受講生をつなぐファシリテーターの役割を強化し、コミュニケーションの促進を図る。

問合せ先

長岡市生涯学習文化課まちなかキャンパス長岡（担当：五十嵐）TEL：0258-39-3300



復興10年 たくましく前へ、長岡
～そのささの未来へ～



中越大地震10周年

リレー講演会

「災害史に学ぶ」

様々な分野の研究者を講師に招き、災害の歴史をテーマとした15の講演会を長岡市内全地域で開催します

6/22日
14:00~16:00

長岡市中央公民館(さいわいプラザ)

災害の歴史に何を学ぶか
～地震・津波・洪水と長岡藩主牧野家の記録～
新潟大学人文学部教授 矢田 俊文

6/28日
14:00~16:00

やまこし復興交流館おらたる

「八犬伝」にみる二十村の世界
～災害に負けない山のくらし～
元山古志村史編集委員 滝沢 繁

6/29日
13:30~15:30

中之島コミュニティセンター

日本政治史の中の大竹貫一
～大竹邸記念館史料の「発見」と保存～
東京大学先端科学技術センター協力研究員 佐藤 健太郎

7/6日
14:00~15:30

よいこコミュニティセンター

文政大地震と与板
新潟県立巻高等学校長 本田 雄二

7/18日
14:00~15:30

長岡市三島支所

脇野町代官所管内の村々にみる
天保の飢きんと救済
～秋山郷を中心に～
長岡郷土史研究会 本山 幸一

8/31日
14:00~15:30

寺泊文化センターはまなす

日本海に沈んだ焼き物
～海難事故にまつわる地域文化～
長岡市立科学博物館文化財係主査 加藤 由美子

9/12日
19:00~20:30

経路総合福祉センター

中越地震の被害と地盤との関係
大地の会顧問・理学博士 飯川 健勝

9/28日
14:00~15:30

長岡市地域交流館わしま

和島の古代遺跡と災害
長岡市立科学博物館文化財係長 田中 靖

10/4日
14:00~15:30

新潟県立歴史博物館

災害史研究のパイオニア吉田東伍
～わが国初の「貞観地震・津波」(869年)研究が提起したもの～
阿賀野市立吉田東伍記念博物館長 渡辺 史生

10/5日
14:00~15:30

長岡市中央公民館(さいわいプラザ)

震災と博物館
～考古資料の被災と復旧～
長岡市立科学博物館長 小熊 博史

10/12日
13:00~14:30

長岡市川の公民館

災害の記憶・記録をいかに未来に
伝えるか
～世界の被災地での試み～
国立民族学博物館准教授 林 勲男

10/26日
13:00~17:00

長岡市立中央図書館

シンポジウム
「災害と復興をかたりつぐ」
国立国会図書館電子情報部主任司書 阪訪 康子
神戸大学地域連携推進室学術研究員 佐々木 和子
宮城県図書館資料部史料部震災文庫整備チーム主事 田中 亮
新潟県立文書館副館長 中川 浩宣
長岡市立中央図書館文書資料室主査 田中 洋史

11/15日
14:00~16:00

おぐにコミュニティセンター

桐沢村青柳家文書と小国地域の災害
～青柳三郎「年中氣候日記」から～
長岡市立中央図書館文書資料室嘱託員 桜井 奈穂子

11/22日
14:00~15:30

柳尾文化センター

災害と石仏
～災厄への怖れと祈り～
新潟県立歴史博物館主任研究員 大楽 和正

12/20日
14:00~16:00

長岡震災アーカイブセンターさおくみらい

経験を未来につなぐ
～中越メモリアル回廊の目指すもの～
長岡造形大学准教授 瀬田 雅浩

入場無料 要申し込み(先着順)

主催：長岡市・長岡市教育委員会 主管：長岡市立中央図書館文書資料室

共催：やまこし復興交流館おらたる(6/28) 中之島コミュニティ推進会議(6/29) 新潟県立歴史博物館(10/4) 長岡震災アーカイブセンターさおくみらい(12/20)

後援：公益社団法人 中越防災安全推進機構 大地の会 長岡郷土史研究会 新潟県石仏の会

(申し込み・問い合わせ)

〒940-0065 新潟県長岡市坂之上町 3-1-20(長岡市立互尊文庫2階) 長岡市立中央図書館文書資料室

TEL 0258-36-7832 FAX 0258-37-3754 E-mail: monjo@nct9.ne.jp https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/monjo/index.html



いきいき県民カレッジ登録講座

子どもと関わる

すべての方へ講座のご案内

初歩的な絵本の講座から、実践的な講座まで幅広く開催します。子育て中の親御さんや、ボランティアとして活動されている方など、子どもと関わる多くの方からご参加いただきたい内容です。

期日・会場	講師	内容	申込
9月28日(日) 13:30~15:30 2階 講堂 15:40~16:00 2階 講堂	錦 恵美子 氏 (新潟県立大学 非常勤講師) 中央図書館職員	「子どもの心を育てる絵本の世界」 子どもにとって絵本とは?絵本の持つ 力についてお話いただきます。 定員 180人 「ブックスタートボランティア について」 ブックスタートボランティアの話を します。希望する方には、今後ボラン ティアとして活動していただきます。	9月9日(火) から 当館窓口・電話・HP にて受付 申込み不要 上記の講座を受講し た方で希望する方
①10月4日(土) 10:00~12:00 ②10月18日(土) 10:00~12:00 2階 講堂 ※2回連続講座	伊藤 美智子 氏 (野いちご文庫 スタッフ)	「子どもと楽しむ季節のわらべ歌」 ①お正月から春のわらべ歌を中心に ②夏から冬のわらべ歌を中心に 子どもと楽しめる、季節のわらべ歌を 教えていただきます。 定員 50人	9月9日(火) から 当館窓口・電話 にて受付
11月8日(土) 13:30~15:30 2階 講堂	阿部 恵 氏 (道灌山学園保育福祉 専門学校保育部長・ 道灌山幼稚園主事)	「子どもと楽しむパネルシアター」 パネルシアターの演じ方について お話いただきます。 定員 180人	10月21日(火) から 当館窓口・電話・HP にて受付

- 会場：中央図書館
- 受講料：無料
- 対象：高校生以上
- 一時保育：1週間前までにお子様のお名前・年齢をお知らせください。
 対象は6ヶ月以上です。(各講座先着10名)

長岡市立中央図書館

〒940-0041 長岡市学校町 1-2-2

☎0258-32-0658

ホームページ <http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp>

長岡市子ども読書活動推進計画

～ずっとかたわらに本のある暮らしを～

事業名

〔 まちなかお散歩写真 〕

目的

まちなかの魅力ある風景や歴史的建造物などを対象にした写真撮影やその展示を行い、写真の楽しさを学ぶとともに、スマートウェルネス三条の視点をもって、まちなかの魅力を発信しながら、自律的に歩くことを基本とする「健幸」なまち（スマートウェルネスシティ）の構築を促進する。

実施主体

三条市中央公民館

参加対象

主に三条市民

参加者数

7人

回数

撮影1回 展示2回

日数

撮影1日 展示48日間



時間

3.5時間

場所

三条市中央公民館ほか

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月19日（水） 13:00～16:30	まちなかの撮影体験	デジタルフォトアド バイザー 田村 栄一 様
	内容・方法	①開講式（30分） ・公民館の会議室で、講師が写真撮影について説明 ②まちなか散策・撮影（60分） ・まちなかに出て、思い思いの写真撮影 ・まちあるきをしながら、講師が歴史的建造物やまちなかの小路、三条の歴史を解説 ③講評会（90分） ・再び公民館の会議室で、撮影してきた写真を講師が講評	
2	12月11日（木）～ 2月2日（月）	まちなかフォトギャラリー①	—
	内容・方法	撮影体験で撮影した写真を中央公民館ロビーに展示することで、活動の成果を発表する場とするとともに、写真を見た来館者が「自分もまちなかを歩いてみたい」、「写真を撮影してみたい」と思うような気運を醸成する。	
3	2月28日（土）～ 3月1日（日）	まちなかフォトギャラリー②	—
	内容・方法	撮影体験で撮影した写真を中央公民館作品展で展示することで、活動の成果を発表する場とするとともに、写真を見た来館者が、「自分もまちなかを歩いてみたい」、「写真を撮影してみたい」と思うような気運を醸成する。	

成 果

・普段は歩くことのないまちなかの魅力を再発見し、生まれ育った三条の歴史を知ることができた、これを気に今後もまちなかや近所を歩いてみたいという声が寄せられたことから、市民の外出促進につなげることができたと思われる。

課 題

・講座実施後に発表の機会を設けることで、公民館での活動を来館者に周知することができ、他の公民館事業に対しても関心を持ってもらうことができた。

・事業の周知方法を見直し、より多くの方から参加していただけるような広報活動をする必要がある。

・今後も「思わず歩いてしまう」ようなまちづくりを推進するため、屋外での事業展開や魅力ある講座づくりに向けて検討を重ねる。

問合せ先

三条市中央公民館（担当：鈴木） TEL：0256-32-4811

まちなかお散歩写真 参加者募集

まちなかをのんびりお散歩しながら写真を撮りましょう。撮った写真を公民館のギャラリーなどに飾ります。

▽と き 11月19日（水）午後1時～4時30分

▽場 所 中央公民館 3階 第2会議室並びに公民館周辺

▽内 容 まちなかの撮影体験、撮影についての学習会

▽講 師 デジタルフォトアドバイザー 田村 栄一 さん

▽対 象 主に三条市民の方

▽定 員 10人（先着順）

▽受 講 料 無料、ただし「越後三条小路百選」～小路のガイドブック～を
購入する方は1冊300円

▽そ の 他 デジタルカメラ、「越後三条小路百選」をご持参ください。

▽申込・お問い合わせ 中央公民館（電話32-4811）までどうぞ。



事業名

〔 まちなか雪と灯りのコンチェルト 〕

目的

市民が生涯学習、交流の場として利用している公民館を、もっと身近に感じて気軽に利用していただくため、PR事業を実施し新たな利用者の掘り起こしと公民館の利用促進を図る。

実施主体

三条市中央公民館

参加対象

市民

参加者数

500人

回数

1回

日数

1日

時間

3時間

場所

三条市中央公民館

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
1	12月23日（火・祝） 18:00～21:00	キャンドルイベント	—
	内容・方法	中央公民館周辺（敷地周り）をキャンドルで囲み、冬の幻想的な雰囲気を演出。キャンドルを1000個設置。（中央公民館と周辺小路等をPR、地域交流の機会を創出）	
2	12月23日（火・祝） 18:30～21:00	焚き火体験	三条シェアリングネイチャーの会 鳥羽 和明 様
	内容・方法	公民館駐車場で焚き火を行う。鉋での薪割り体験や、実際に薪をくべて火を点ける作業、さらに、火の活用として焼き芋・焼きマシュマロ作りを体験してもらう。（「焚火台」を使用することによる安全な火気使用方法をPR）	
3	12月23日（火・祝） 19:00～20:00	日本酒地酒講座、試飲体験	酒店店主 小松 正明 様
	内容・方法	地元商店街の酒店から協力をいただき、公民館で日本酒に関する講座を開催する。参加費は一人300円。また、講座に参加しない人でも、講座終了後に行う「日本酒試飲（利き酒）体験」ができる。参加費は一人200円（日本酒地酒講座と「利き酒」体験で大人の参加を促進）	
4	12月23日（火・祝） 19:00～20:00	たのしいワークショップ	生涯学習課職員
	内容・方法	気軽に体験できるコーナーを設け、物を作る楽しさを感じてもらう。 ・飛び出すクリスマスカード作り ・キャンドル作り (参加者間の交流機会を創出)	

	期日・時間	テーマ	講師等
5	12月23日（火・祝） 19:00～19:30	冬花火	—
	内容・方法	来場した子どもを対象に手持ち花火を配り、季節外れの花火を雪の中で楽しんでもらう。 （子どもたちが公民館に来るきっかけづくり）	
6	12月23日（火・祝） 19:30～20:30	まちなかコンサート	歌 長桶 康子 様 ピアノ 浅野 加歩理 様
	内容・方法	普段、公民館事業等で講師をしていただいている方からコンサートを開催してもらい、夜のひとときを過ごしてもらう。 （発表機会の提供、新たな来館者の掘り起こし）	
7	12月23日（火・祝） 18:00～21:00	話題の移動販売車 大集結！	—
	内容・方法	さまざまなイベントに出店し話題になっている動販売店に協力いただき、公民館駐車場を会場としたフードコートを展開する。 （既成概念にとらわれない、柔軟な貸館事業のPR）	
8	12月23日（火・祝） 18:30～19:00/ 19:30～20:30	クリスマスシアター	—
	内容・方法	まちなかコンサート開催中の子どもたちの居場所として、クリスマスにちなんだ映像作品を上映する。 （子どもたちが公民館に来るきっかけづくり）	
9	12月23日（火・祝） 18:00～21:00	生涯学習課主催事業の活動紹介	—
	内容・方法	中央公民館が生涯学習の情報発信拠点ということから、年の主催事業の活動風景を紹介した映像を上映し、来場者の方々に活動内容を知ってもらう。 （職員を身近に感じてもらうことで来館しやすい雰囲気づくり）	

成 果	<ul style="list-style-type: none"> 全てのイベントにおいて、来場者の方々から「楽しかった」という声をいただいた。本事業を通して「公民館では楽しいイベントを行っている」というPRをすることができ、より身近な施設であると感じていただくことができたと思われる。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> 風雪によりキャンドルの火が消えてしまった場所がいくつかあったので、設置方法や構造を検討する。 より多くの方々から参加していただけるよう、広報活動を見直す。

問合せ先 三条市中央公民館（担当：小熊） TEL：0256-32-4811

まちなか

平成26年

12月23日(火・祝)

18:00~21:00

雪と灯りの

- 協奏曲 -

コンチエルト

まちなかを1,000本のキャンドルと竹灯籠がやさしく灯します。
心温まる時間をお過ごしください。

主催・会場：三条市中央公民館

三条市元町13-1 ☎32-4811

参加無料

(一部を除きます)

たき火体験コーナー

18:30~

ゆっくりと火を
育てながら、
自然の温もりを
感じてみませんか



協力：三条シェアリングネイチャーの会

鳥羽 和明 さん

冬花火

19:00~19:30

中央公民館で真冬の花を
咲かせましょう



ワークショップ

18:00~

★とびだすクリスマス
カード作り
★キャンドル作り

まちなかコンサート

19:30~20:30

優しい雪灯りの中で、
心やすらぐ音楽をお楽しみください

歌：永桶 康子 さん

ピアノ：浅野 加歩理 さん



日本酒地酒講座

19:00~20:00

先着 10人

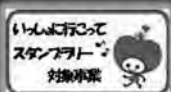
参加費 300円

※事前申し込みが
必要です



協力：小松酒店

移動販売車も
やって来ます♪



※講師や天候などの都合で、時間や内容が変更になる場合があります。

※主催者が撮影した事業中の写真は、ホームページや広報紙などに掲載する場合がありますのでご了承ください。

事業名

〔 わんにゃん教室 〕

目的

犬猫の飼い主が、飼い方がわからず近隣住民に迷惑をかけてしまう事がないように基本的な飼い方や、問題行動の対処法を学び、飼い主としての教養・意識の向上を図る。また、「命の大切さ」を知ってもらうことも目的とする。

実施主体

津南町教育委員会生涯学習班

参加対象

町民

参加者数

延べ 25名

回数

2回

日数

2日

時間

3時間

場所

津南町公民館（津南町文化センター）

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
1	4月27日（日） 13：30～15：00	今どきの基本的な飼い方	新潟県動物愛護推進員 笛木美帆子さん 大平順子さん
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・「今どきの猫の飼い方」（13：30～14：00） 餌の選び方、完全室内飼育、不妊去勢手術等、基本的な猫の飼い方について。 ・「今どきの犬の飼い方」（14：00～14：30） 犬の登録、予防接種、鑑札、しつけ、不妊去勢手術等、基本的な犬の飼い方について。 ・質疑応答（14：30～15：00） 	
	期日・時間	テーマ	講師等
2	11月30日（日） 13：30～15：00	適正な飼い方・命の大切さを学ぶ	新潟県動物愛護推進員 笛木美帆子さん 大平順子さん
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・「猫の適正な飼い方と野良猫について」（13：30～14：00） 事前に受け付けた質問に答えながら猫の適正な飼い方を指導。野良猫のいない地域づくりについて。 ・「犬の適正な飼い方」（14：00～14：30） 事前に受け付けた質問に答えながら犬の適正な飼い方を指導。 ・質疑応答（14：30～15：00） 	

成果

自然豊かな地域のため猫は出入り自由で飼っている家が多く、苦情の原因となっているが、今回の講座で完全室内飼育についての説明があり参加者からは理解いただいた。また、「吠える」等の問題行動は無意味ではなく必ず原因があることなど、飼い主としての知識を深めていただいた。


課題

野良猫が多い地域であるため、野良猫で困っている住民に対して働きかけが必要。

問合せ先

津南町教育委員会生涯学習班（津南町公民館内）担当：富沢茉央 TEL025 - 765 - 3134

事業名	〔 櫛形山脈縦走チャレンジ 〕		
目的	地元の日本一小さな山脈「櫛形山脈」を縦走し、参加者の健康維持と体力作りの機会とする		
実施主体	加治川地区公民館		
参加対象	市民(健康で山登りの経験のある方)	参加者数	37名
回数	1回	日数	1日
場所	櫛形山脈 (胎内市～新発田市)		
内容			

	期日・時間	テーマ	講師等
	6月8日(日) 7:00～16:00	木々の若葉や遠望を楽しみながら櫛形山脈縦走にチャレンジする	加治川山の会会員
1	内容・方法	<p>○日程 ※集合(公民館)6:45 ※登山開始(胎内市羽黒7:40)～縦走～下山(箱岩峠15:40)</p> <p>○注意点</p> <p>①登山指導と安全管理のため、各班毎に山の会会員を配置した。</p> <p>②8時間の長時間山行となるため歩行ペースの配慮と適度な休憩時間の確保。</p> <p>③緊急時のエスケープルートの確認と登山道の下見。</p>	

成果	縦走を通じて参加者同士の連帯感や融和が図られ、達成できた満足感を味わう事ができた。また、身近にあるふるさとの自然を体全体で感じ取ることができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時に対応するエスケープルートや林道通行の確認。 ・新たな縦走コースの検討と登山時期の検討(花の開花時期に合わせる)

問合せ先 加治川地区公民館業務係 (担当: 奥村 洋) TEL: 0254-33-2433

参加者募集！！

日本一小さな山脈

檜形山脈縦走チャレンジ

新緑の檜形山脈縦走にチャレンジです！

新発田市と胎内市にまたがる檜形山脈は日本で一番小さな山脈として知られています。主峰檜形山や鳥坂山からの眺めは飯豊連峰や二王子岳を間近に望み、蒲原平野と日本海を見下ろす大パノラマが楽しめます！

と き 6月8日(日) 午前7:00～午後4:00 ※少雨決行！

集 合 加治川地区公民館 午前6:45分までに集合ください

行 程 胎内市:羽黒(宮ノ入)⇒鳥坂山⇒檜形山⇒新発田市:箱岩峠(約8時間の山脈縦走)

料 金 300円(保険代ほか)

定 員 30人(先着) ※定員になり次第、受付を締め切ります。
※当日は長時間(約8時間)の登山となります。
※申込者には後日、集合時間等の連絡をします。

対 象 健康で山登りの経験のある方。

服装・持参品 昼食・おやつ・水筒・雨具・タオル・ゴミ袋・敷物。
登山に適した服装及び装備。

申込み方法 5月7日(水)～23日(金)までに電話でお申込みください。

その他 天候により実施が危ぶまれる場合、朝5:30以降にお問い合わせください。

申込み・問合せ先 加治川地区公民館 ☎33-2433

事業名

男女共同参画講座「今から始めるワークライフバランス実践講座」

目的

グループワーク等を取り入れる等、実践的な形式で、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）に関する講座を開催し、学習機会を提供することで、参加者のワークライフバランスに関する意識啓発を行い、男女が共に働きやすいまちづくりの一助となるよう講座を開催するもの。

実施主体

見附市まちづくり課生涯学習推進係・男女共同参画事業推進懇談会委員

参加対象

経営者、人事や総務担当者等

参加者数

のべ31人（定員32名）

回数

2回

日数

2日




時間

のべ6時間

場所

見附市市民交流センターネーブルみつけ

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
1	12月8日 13:30～16:30	・「ワークライフバランスとは」（導入） ・個人とチームの業務を改善し、生産性をUPさせる「働き方の見直し講座」（実践①）	たかの社会保険労務士事務所代表 高野真規様
	内容・方法	<p>前半は講義形式で実施。 後半はグループワーク中心に実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>講義の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>グループワークの様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>発表の様子</p> </div> </div>	
2	12月15日 13:30～16:30	・働くあなたのための「メンタルヘルスクア講座」（実践②） ・グループワーク「学んだことを話し合おう！自分にできることは？」	たかの社会保険労務士事務所代表 高野真規様
	内容・方法	個人で行うワークやグループワークを多く取り入れながら実施。	

成果

・様々な業種の方が集まって、様々な立場から話し合いを行え、様々な意見を聞くよい機会となった。

課題

・より多くの業種や職種、立ち場の方が集まると良かった。

問合せ先

見附市まちづくり課生涯学習推進係

Te1 0258-62-7801

仕事も家庭生活も充実させたいあなたのための

今から始める

参加費
無料

『ワークライフバランス実践講座』

- 残業が日常化している…社内の雰囲気なんとかしたい…!
 - 社内でワークライフバランス推進を行いたい…!
 - 時間を有効につかって、仕事を進めたい…!
 - 仕事だけでなく、家庭の時間や自分の時間もとりたい…!
 - 仕事を早く終わらせ、その時間をスキルアップのための時間に使いたい…!
- ====ひとつでも□があった方はまずはご参加ください!====

ワークライフバランスって何? 「仕事と生活のバランスを保つってことでしょ?」「女性のための福利厚生のことでしょ?」「お金がかかるから中小企業ではできない」・・・、なんて思っていないか?

いいえ、違います。ワークライフバランスとは、私生活の中で得たアイデアを仕事の中に取り込んだり、仕事で得た知識を私生活に活かしたり、「ワーク」と「ライフ」が良い循環でまわっていくことです。

実践を通じてワークライフバランスを学びます。社員研修としてもどうぞ。

日にち 12月8日(月)・15日(月)

午後1時30分～4時30分まで

ところ 市民交流センター ネーブルみつけ 研修室1
(見附市学校町1-16-15)

対象 経営者様、人事や総務担当者様、ご興味のある方はどなたでも

定員 定員32名(先着順。1回ごとの参加も可能とするが、連続受講の方を優先)

申込み 12月3日(水)までに下記参加申込書を見附市役所まちづくり課へ。

※電話またはFAXも可 ☎0258-62-7801 FAX 0258-62-7810

託児 11月30日(日)までに申込みが必要です。(託児一人300円)

詳細 ※生後6カ月～就学前までのお子さんに限る。

講師は、
たかの社会保険労務士事務所
代表



たかの まき
高野 真規さん

※プロフィールは裏面参照



12月8日(月)	13:30~14:50	「ワークライフバランスとは」(導入)
	15:00~16:30	個人とチームの業務を改善し、生産性をUPさせる「働き方の見直し講座」(実践①)
12月15日(月)	13:30~15:10	働くあなたのための「メンタルヘルスケア講座」(実践②)
	15:10~16:30	グループワーク「学んだことを話し合おう!自分にできることは?」

きりとり

見附市役所まちづくり課行き ☎0258-62-7801 FAX 0258-62-7810

「ワークライフバランス実践講座」参加申込書

お名前	ご住所	お電話番号	お勤め先・役職等
託児利用は右記に記入ください		ふりがな お名前:	(年齢: 才・性別:)

事業名

〔 縁結び研修会 〕

目的

未婚者の方たちを良縁につなぐには何ができるか考える機会とする。

実施主体

燕市教育委員会社会教育課

参加対象

燕市在住、在勤の方

参加者数

延べ65人

回数

2回

日数

2日


時間

延べ4.5時間

場所

(1回目) 吉田産業会館、(2回目) 燕市中央公民館

内容

	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月20日(土) 9:30~11:30	縁結び研修会(講演)	NPO法人花婿学校 代表 大橋清朗 様
	内容・方法	(講演) 結婚のススメ~今あなたができること~ 近年の未婚者の結婚観、市民ができる未婚者への応援方法、 縁結びサークルの役割などを講演。 	
	期日・時間	テーマ	講師等
2	10月4日(土) 9:30~12:00	縁結び研修会(実践編)	NPO法人花婿学校 代表 大橋清朗 様
	内容・方法	燕市の少子化の現状、婚活イベントの進め方、未婚者の相談の受け方、個人情報の取り扱い方など、活動するうえでの知識の習得。	

成果

・アンケートの結果によると、研修を受けての受講者の満足度は、第1回目・2回目とも「満足」、「やや満足」を合わせて90%を超え高かった。親御さん世代が多く受講しているため、身近な人への結婚への後押しが期待でき、有意義な研修会であった。

課題

・2回の研修終了毎にサークルへの参加応募を呼びかけたが応募は3名にとどまり、会員数は社会教育委員7名と合わせて10名となった。婚活イベントの実施、お見合いのセッティングなど縁結びの活動の必要性は認識しつつも、サークル加入まで至る人は少なかった。

問合せ先

燕市教育委員会 社会教育課 (担当: 本間聖規) 電話0256-77-8366

「結婚したい！」を応援したい!!

縁結び研修会

～市内の未婚の方たちを良縁へつなぐ～

縁結び世話人サークルの設立を支援するため研修会を開催します。
未婚者の方たちを良縁につなぐには何ができるかみんなで考えて
みませんか？

	第1回目	第2回目
日時	9月20日(土) 9:30~11:30	10月4日(土) 9:30~12:00
会場	吉田産業会館 1階 視聴覚室	中央公民館 (総合文化センター内) 3階 小ホール
内容	(講演) 結婚のススメ ～今あなたができること～	・婚活イベントの進め方 ・未婚者の相談の受け方 など
対象者	燕市在住、在勤の方	

※ 1回目と2回目では内容が異なります。どちらか一方のみの参加も可能です。
※ 9月20日の研修当日に、縁結び世話人サークルのメンバーも募集します。



おおはし きよ はる
講師 **大橋清朗** 氏

受講
無料

Profile

婚活コンサルタント/NPO法人花婿学校 代表 / 社団法人パフォーマンス教育協会「認定インストラクター」

TV「ガイアの夜明け」、「ホンマでっか!?TV」、「めざせ!会社の星」など各新聞、雑誌など、これまで150件以上のマスコミに取り上げられています。

- 主催 燕市教育委員会
- 申し込み先・問い合わせ 社会教育課 (燕市役所 3階⑩窓口)
電話 0256-77-8366 (電話での申し込みも可能です。)
- 申込期限 9月17日(水)まで

